

第225回東三河サイエンスカフェ 2019年5月23日(木) 午後6時30分～8時00分 豊橋駅前サテライトオフィス



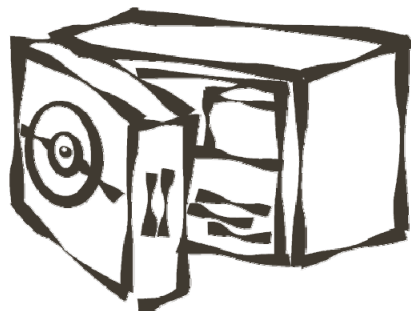
東三河サイエンスカフェ 検索

<http://www.ita.cs.tut.ac.jp/~kawai/cs/>

サイエンスカフェは、講演会や体験講座とは違い、ゲストスピーカーやほかの参加者とのフランクな語らいを楽しむ場です。どうぞ、サイエンスについて語らう楽しみを満喫してください。

量子暗号 (Quantum Cryptography) — 情報A-Z「Q」の巻 —

量子力学の原理を利用し、盗聴・改竄への対策をとろうとするのが、量子暗号（量子鍵配送）です。その考えは、比較的古くから提案されているものです。



また、耐量子コンピュータ暗号は、量子コンピュータが開発・実用化されても、簡単には破られないような暗号システムを実現しようというものです。

今宵は、量子の名のついたこれらの暗号についてサイエンスしてみましょう。

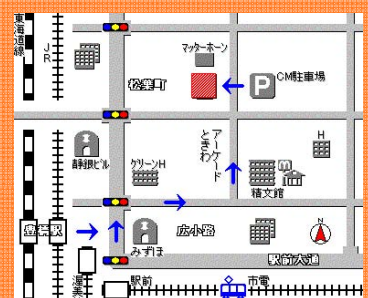
- ★ゲストスピーカー：
河合 和久 先生
豊橋技術科学大学
情報・智能工学系
- ★先生のご専門：
コンピュータ・サイエンス
- ★先生からの一言：
高度に情報化された社会においては、暗号は、その基盤・インフラを支える重要な技術のひとつです。その利用を直接目にするのではなくとも、誰もが日々利用している技術です。その技術の進展ぶりに、ぜひ、興味をもっていただければと思います。

★対象：高校生以上どなたでも。参加費無料。定員20名。定員に達し次第しめきります。事前に参加申込をしてください。

★申込：参加希望の方は、「第225回参加希望」と明記し「氏名」「年齢」「連絡先（電話番号またはメールアドレス）」をお書きの上、下記のメールアドレスあてお申込みください。

東三河サイエンスカフェ事務局
メール：cs@ita.cs.tut.ac.jp
申込〆切：5月22日(水) 正午

★ご連絡いただいた個人情報は、申込受付等の連絡業務にのみ使用します。



★会場（豊橋技術科学大学豊橋駅前サテライトオフィス）：豊橋駅から、広小路どおり、ときわアーケードを通り抜けた先の左側にあります。駅から徒歩5分。